

平成 27(2015)年度
一橋大学大学院国際・公共政策教育部(国際・公共政策大学院)
専門職学位課程
秋季社会人特別選考 第2次試験(小論文)問題
〔公共法政プログラム〕

受験番号 _____

注意事項

- (1) 問題用紙、解答用紙及び下書用紙には、氏名は書かないでください。
- (2) 問題用紙、解答用紙及び下書用紙は、試験室から持ち出さないでください。
- (3) 受験票は机の上においてください。
- (4) 受験票と筆記用具以外のものは机の上に出さないでください。
- (5) 携帯電話は電源を切り、かばんの中にしまってください。
- (6) 時計等についているアラーム機能、計算機能、翻訳機能、その他時計以外の機能をOFFにしてください。
- (7) 試験中に体調不良または手洗所に行く等の理由で試験室から一時退室しようとする場合は、監督員に申し出てください。
- (8) 不正行為を行った者または監督員の指示に従わなかった者は、失格とします。

問 題

仮にあなたが、我が国の「国会」又は「地方議会」に係る制度について、近年の社会情勢を踏まえて改革を行う立場になった場合、どのような改革を行うべきか論じなさい（国会又は地方議会のいずれかを選択して論じなさい）。

その際、改革の目的、手法、留意しなければならない点等について整理して 1,200 字以内で記述しなさい。